かちまいスポーツ

記録の速報は▶kachimai.mobi
写真がほしい▶0120-25-9410

帯大谷 奪冠ならず

男子団体 旭川実に2−3

全道高体連 バドミントン

型コロナウイルスの影響で中止となった昨年を挟み、3年ぶりの優勝はならず、男女各1校のみに与えられる全国高校総体（インターハイ、8月8～13日・富山）の出場権を逃した。帯工と帯柏葉は3位と健闘した。帯工は初の4強入り。大会は18日まで無観客で行われる＝記録は後日掲載。

（北雅貴、新井拓海、塩原真）

男子団体戦北北海道準優勝の帯大谷（前列左から3人目が宇佐見慧主将）

【男子団体戦北北海道決勝・帯大谷―旭川実】後衛から鋭いスマッシュを打ち込む帯大谷の宇佐見慈（奥）。双子の兄の慧と息の合ったプレーで、ファイナルゲームの末に勝利した

宇佐見ペア 成長示す我慢の1勝

帯大谷男子は決勝で、今春の全国高校選抜大会に出場した旭川実に小差で敗れたものの、ストレート負けした冬から、大きく成長した姿を示した。

第1ダブルス（複）は宇佐見慧主将・宇佐見慈組（3年）の双子ペア。第1ゲームを21−17で物にすると、第2ゲームも優位に進めたが相手に。19−16から5連続失点して失った。

第3ゲームも6−10と劣勢。これまでなら突き放される展開だったが、宇佐見慈は「我慢、我慢」と兄と共に自身にも言い聞かせた。慧主将のドライブが光り、慈の強気なサーブレシーブでもポイントを奪った。最後は強気で押し切った。

3コート同時展開で、試合中に第2複と第1シングルス（単）が先に敗れた中でも後続につなげた。第2単の池田侑輝はダブルスで敗れていただけに、「自分が落としたものは自分で」と気迫のプレーで勝利。第3単の2年生瀬藤智史は、粘り強く戦ったものの及ばなかった。

相澤俊彰監督が「個性的なメンバーで能力も高い」と話す3年生。1月に敗れた旭川実の撃破を合言葉に練習を重ねたが、現チームでも強敵には及ばなかった。慧主将は「後輩は高い意識を持って強くなってほしい」と話した。

男子 帯柏葉 帯工 女子 帯大谷 帯南商 4強

【男子団体戦北北海道準決勝・帯柏葉―帯大谷】腕を伸ばしてシャトルに食らいつく帯柏葉の越川匠（左）。ペアの高橋吏玖と共に立ち向かった

下級生が台頭 チーム底上げ

帯柏葉

○…1、2年生が主力の若いチームの帯柏葉男子が3位と奮闘した。エース的存在の越川匠（しょう、2年）は「インターハイを目指していたので残念」。

準々決勝で武修館（釧路）に3−1。3勝のうち、第1ダブルスの澤沼蒼太郎・武下佳司組（1年）や第1シングルスの高橋吏玖（2年）は接戦を物にした。その勢いを準決勝で帯大谷にぶつけたが壁は厚かった。1週間前に右足首を捻挫し、団体メンバーから外れた大浦武主将（3年）は「強い下級生が入ってきて、チームとしてもレベルアップできた。次は全国を目指してほしい」と話した。

【男子団体戦北北海道準決勝・帯工―旭川実】果敢なプレーで1ゲームを奪って善戦した帯工の（左から）関根一誠主将と及川令穏

20年ぶり舞台で 初の4強大躍進

帯工

○…帯工男子が初の4強入りと新たな歴史を刻んだ。前回出場の2001年は初戦敗退。20年ぶりの舞台で躍進した。関根一誠主将（3年）は「最低限の目標は達成できて良かった」。

関根主将、及川令穏（同）に加え、1回戦と準々決勝は山田偉央・末永健太郎組（3年・2年）も連勝。関根主将は、第1シングルスで出場の前田息吹（3年）と大橋絵夢（同）に「いつも以上に自分が戦うんだという気持ちが伝わってきた」。1月の全国高校選抜大会北北海道予選会の8強も超えた。関根は「同じように勝ち進んでほしい」と後輩にエールを送った。

勝敗より価値 1回戦敗退の帯三条・山田都月主将（3年）の話

旭川実は強かった。1、2年生は全道トップクラスと対戦できた経験を生かしてほしい。今大会に向けた練習は（コロナ対策で）全員でできなかったが集中していた。勝ち負けよりも価値があったと思う。

【女子団体戦北北海道準決勝・帯南商―旭川南】冷静にシャトルをつないで攻撃を仕掛ける帯南商の（左から）柏村茉那と江口遥のペア

勝ち切る力強化 準決では快勝も

帯南商

○…「インターハイ出場を果たせず悔しい」。帯南商の藤川愛結瑠主将（3年）は言葉を絞り出した。

5月の地区大会で帯大谷に敗れ、2019年の支部予選から3大会連続の勝利が途絶えた。その時の課題に向き合い、勝ち切る力を強化してきた。

準決勝の旭川南戦。江口遥・柏村茉那組（3年）は、1月の新人戦で敗れた相手を2−0で破った。相手を十分に下げさせ、決め急がずに前衛が仕留めた。「（江口に）頼り過ぎず、ローテーションして最後は良い試合だった」と柏村。江口も「落ち着いて自分たちのプレーができた」。シングルスの熊谷星来（2年）も「自分の勝利で先輩の気持ちを上げたかった」と21−4、21−12で快勝した。

藤川主将は「熊谷中心に結果を残せている。十勝での優勝と、インターハイ出場をかなえてほしい」と、後輩に思いを託した。

けが抱え藤野屋 熱意つなぐ白星

帯大谷

○…帯大谷女子の藤野屋香凛主将（3年）は準決勝を戦い抜いた。1年前、左膝の前十字靱帯（じんたい）断裂などの大けが。手術後に靱帯が再断裂し、5月の地区大会で再び半月板を痛めた。「ここまで来たらやるしかない」と宿敵の旭川実に挑んだ。

濱下亜美（2年）と組み、18−21で1ゲーム先取されるも2ゲームを奪い返して逆転勝利。「取られたことよりも目の前の1球に集中した」（藤野屋主将）。濱下は「男子との練習の成果で速い球に付いていけた」と反応良く勝ち切った。

3年生ペアの上野稜佳・佐藤柚夕組も闘志を燃やし「自分たちの流れで相手が引いた」（佐藤）。1月の個人戦で敗れた相手に雪辱した。「チャレンジャー精神で、3年生としてバトンをつなぐ良い試合ができた」と上野は振り返った。

先輩の熱意は、後輩に受け継がれる。藤野屋主将は「諦めずに打ち勝ってほしい。負けの経験があってもひるまないで」と託した。

部員に恵まれた 個々の練習大切に

女子団体戦で準々決戦敗退の帯柏葉の横濱心南（ここな）主将（3年）の話

一人一人が緊張感を持って練習してきた。チームがいい方向にいくように、主将として気を配った。新チームは個々の練習も大切に大事な場面で勝ってほしい。

女子団体戦で初戦敗退の帯三条の伊東弥那美（みなみ）主将（3年）の話

やってきたことは出せた。主将として、みんなをまとめるために厳しいことも言う必要があったが、メンバーに恵まれた。男子も一緒に練習し、強くなれたと思う。

【女子団体戦北北海道準決勝・帯大谷―旭川実】息を合わせてプレーする帯大谷の（左から）藤野屋香凛主将と濱下亜美のペア

帯北8強 釧北陽に2−0

サッカー

（16日・小樽市望洋サッカー・ラグビー場、後志管内赤井川村キロロリゾートサッカーコート）

男子の2回戦8試合、女子の準々決勝4試合を行った。男子の帯北は2−0で釧路北陽を下し、8強に進出した。前半28分にMF榎本圭真（3年）が先制ゴールを挙げると、後半ロスタイムにFW佐賀勇斗（2年）が追加点を決めた。帯北は昨年の中止を挟み、2018年以来3年ぶりに初戦を突破した。女子は帯南商が0−18で道文教大明清（札幌）に、9人のメンバーで臨んだ帯北は0−23で道大谷室蘭に敗れた。

（有岡志信、金野和彦）

榎本先制 佐賀追加点 冬練習で粘り強さ

【男子2回戦・帯北―釧路北陽】前半28分、帯北のMF榎本圭真（オレンジ色ユニホーム）が、先制ゴールを決める

地力に勝りながらも、もどかしい時間帯が続く。前半の男子・帯北は敵陣での長く、数々のプレー時間が長く、数々の決定機も訪れた。無得点で迎えるハーフタイムを阻止したのは、やはりこの男だった。支部予選決勝の2ゴールに続く、全道で先制点をMF榎本圭真（3年）が決めた。

前半28分、ゴール中央付近でMF上田岬主将（3年）のパスを受けた。相手DF1人をかわし、利き足とは逆の左足でゴール右隅に流し込んだ。榎本は「キャプテンと目が合って、いけると。練習でやっていた通り」と胸を張った。前半終了残り7分とあって、貴重なゴールとなった。

後半ロスタイムには、FW佐賀勇斗（2年）がGKを冷静に見て、ふわりと浮かせたシュートで2得点目。「相手のGKが動かなかったので、うまく決められた」。支部予選では無得点だったが、全道の舞台でようやく結果を出せた。

今季は帯北サッカーにさらに終盤の粘り強さが加わった。冬期間に同校の人工芝グラウンドを手作業で除雪、通年で練習できる体制にした。片桐聡監督は「終盤で点が取れ、最後に差が出る。勝つ根拠をつくることが大切」。夏と同じ練習環境を得て、自信を持って今大会に臨んだ。「冬の練習があったからこそ今がある」と榎本が自信を込めて言い切った。その言葉の先は、14年以来7年ぶりの全国高校総体の大舞台に続いている。

元スカイアース 山下さんも指導

○…北海道十勝スカイアースを昨季限りで退団した山下哲汰さんが、帯北のGKコーチとして2月から指導に加わった。

山下さんは東京都日野市出身で2020年から1シーズン、スカイアースに所属。十勝と直接的な縁はないが「知らない土地で指導者として試してみたかった。みんなうまくなるのを見ると楽しい」と話す。

帯大谷との支部予選決勝では、PK戦にもつれたが、GK上部優利（2年）の好セーブで10連覇した。「僕はまだまだで、選手の活躍のおかげ」と謙遜した。

（関係分）

【男子】◇2回戦
帯北 2（1−0 1−0）0 釧路北陽
▽得点【帯】①榎本（前半28分）②佐賀（後半35分+3分）
【女子】◇準々決勝
道文教大明清 18（8−10 8−0 10−0）0 帯南商
道大谷室蘭 23（14−9 9−0 0−0）0 帯北